

5年目（最終年）を迎えた前女SSH

校長挨拶

校長 山口政夫

本校は、平成25年度～29年度の5年間、「スーパーサイエンスハイスクール（以下SSH）」として文部科学省から指定を受け、最終年である5年目を迎えました。

今年度からの新たな取組として、SSHの根幹である課題研究をより充実したものとするために、これまでの「科学的探究プログラム（科学的探究Ⅰ・Ⅱ）」に加え、「SS探究」を1学年から3学年までの教育課程に位置づけ、より発展的な課題研究を行っています。

さて、今年度はSSH指定（1期目）の最終年となります。本校SSHの研究開発課題である「科学技術の発展と普及に邁進する女性科学者としての基盤づくり」に対し、得られた成果と生じた課題を明らかにするための検証を行った上で、2期目申請に向けて、得られた成果をさらに発展させるとともに、生じた課題を解決するためのプログラムを立案していきます。

今年度も、前女SSH通信などの広報紙やWebページを用いて、活動の状況を発信していく予定ですので、本校のSSH活動にご注目いただければ幸いです。

本校のSSHは、次に挙げる**4つの**取り組みを**柱**としています。

4つの柱	対象生徒／実施内容
① 科学的探究プログラム 科学的探究Ⅰ 科学的探究Ⅱ SS探究	教育課程内に位置づけられた活動 1学年全員 課題研究（テーマ任意選択） 2学年全員 課題研究（テーマ任意設定） 1～3学年希望者 課題研究（テーマ任意設定）
② MJ - Global Graded Reading マレーシア・シンガポール研修	教育課程内＋課外的な活動 1, 2学年全員 英語書物の段階的な速読と多読 1, 2学年希望者 マレーシアの高校での研究発表やシンガポールの大学での研修
③ SS-Lecture 	1～3学年希望者 ・講座：著名な科学者や技術者を招いての講演や演習 ・研修：さまざまな研究機関等での体験的な活動
④ MJサイエンス 	1～3学年希望者 ・県内外の各種研究発表会への参加 ・科学の甲子園、各国際科学オリンピック等への出場 ・大学や研究機関との連携や交流



Webページをリニューアルしました

Webページをリニューアルし、見やすい画面にしました。SSHのページに掲載している項目は、次のとおりです。

- SSHの概要：今年度のSSHの概要を掲載
 - 報告書と研究論文集：過去4年間の報告書と研究論文集を掲載
 - 前女SSH通信：第1号～14号までのSSH通信を掲載
 - 校内外の活動：過去4年間の活動状況を掲載
- 是非、Webページにアクセスしていただき、本校SSHの活動の状況をご覧ください。
- URL <http://www.nc.maejo-hs.gsn.ed.jp/>



==今年度行われた活動結果をご報告します。==

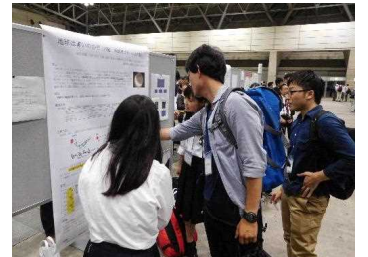
アースデイ2017in桐生に参加

4月23日(日)、群馬大学理工学部において、毎年恒例の「アースデイin桐生」が開催され、地学部14名が参加しました。ここでは、「伝統的七タライトダウン2017キャンペーン」の広報活動と、「お星様ブンブンゴマをつくろう」という子ども向けの企画を実施しました。今年は天候に恵まれ、例年より多くの来場者が訪れ、本校の会場も大盛況でした。



日本地球惑星科学連合2017年大会高校生セッションで発表

5月21日(日)、幕張メッセ国際会議場において、「日本地球惑星科学連合2017年大会高校生セッション」が開催され、地学部が参加し、6件のポスター発表を行いました。ブースには地球惑星科学分野の第一線の研究者の方々も多く訪れ、活発な議論が交わされました。3年生の地学部員は、この発表を最後に引退となりました。



SS-Lecture開始

科学的な視野を広げることを目的として実施するSS-Lectureが、5月から始まりました。今年度は、「講座」、「研修」とも、各5回の実施を予定しています。

【第1回講座】

- ・期日：5月27日(土)
- ・演題：「情報社会を創る数理」
- ・講師：徳山 豪 先生 (東北大学大学院 情報科学研究科教授)
- ・参加：1年35名、2年10名、計45名

【第2回講座】

- ・期日：6月10日(土)
- ・演題：「エネルギーと環境と応用化学のあやしい関係」
- ・講師：山中一郎 先生 (東京工業大学物質理工学院応用化学系教授)
- ・参加：1年69名、2年12名、計81名

マレーシア・シンガポール研修参加者決定

9月5日(火)～10日(日)の5泊6日で、マレーシア・シンガポール研修を実施します。多数の応募があった中、1年8名、

2年12名の計20名の参加者が決定し、英語での研究発表に向けて、事前学習を始めています。